



# 第三者に関する ビジネス行動規範

# 目次

はじめに .....	1
目的	
第三者の定本	
規範への承認	
方針	
雇用慣行と人権への期待 .....	2
雇用は任意によるものです	
最低雇用年齢	
第三者は差別をしません	
賃金と給付	
嫌がらせや虐待は容認されません	
結社と団体交渉の自由	
衛生と安全	
ビジネス慣行への期待 .....	3,4
ビジネス・インテグリティ	
知的財産の保護	
セキュリティ、機密情報、プライバシー	
環境支援	
ガバナンスへの期待 .....	5
リスク評価と管理	
法遵守 .....	6,7
贈収賄防止&汚職防止	
贈与と接待	
輸出規制	
公平な競争と独占禁止法	
インサイダー取引	
内部通報者の保護	
企業倫理規程 .....	8
正確な記録保持	
利益相反	
裏取引は禁止です	
コンプライアンスと懸念の報告	

# はじめに

## 目的

Blue Yonderは、中心的価値の基盤において団結しており、これらの価値観が、当社を競合他社と差別化しています。私たちは、協力と尊敬の組み合わせであるチームワークを通して成功します。私たちは、絶え間なく学習とプロセスを向上させます。チームワークとイノベーションへの取り組みの結果として、当社は、顧客が期待する実績を推進していきます。

Blue Yonderの第三者に関する行動規範（以下「規範」）は、Blue Yonderと事業を行う第三者に対してBlue Yonderが期待する、誠実性およびビジネス行動における最低基準を説明しています。当社は、Blue Yonderの調達決定へのアプローチやパートナーの業績評価、そして当社の事業をどのように成長させるかの基礎として、これらの期待を使用します。私たちは、透明性、協力、相互尊重に基づくパートナーシップが、当社の共通の成功に不可欠であると考えています。

第三者が直面する可能性のある、あらゆる状況に対処できる行動規範は存在しないことを、Blue Yonderは認識しています。結果として、本規範は、適切な判断を下し、ビジネス行動に関する適切な指針を得るという第三者の説明責任と義務にとって代わるものではありません。第三者は、Blue Yonderとの業務の遂行、または、Blue Yonderのための業務の遂行の担当者として指定されたBlue Yonder内部の者から、追加の指針および支援を求めることが奨励されます。

## 第三者の定義

第三者 第三者とは、Blue Yonderと共に業務を行うか、Blue Yonderのために業務を行うため、もしくはBlue Yonderに商品やサービスを提供するために下請けされた法人（その人員を含む）または個人です。

人員 人員には、第三者の従業員または下請け業者が含まれます。

## 本規範への承認

Blue Yonderのために業務を行い、本規範を受領している第三者は以下に同意します：

- i. 本規範に定められた要件および期待に従うこと
- ii. 第三者のデューデリジェンスを促進するために、完全で正確な情報を提供すること
- iii. 第三者が事業を行っている国の現地法および国際法令を遵守すること 該当する法律または規制が本規範よりも制約的である場合は、かかる法律または規制が適用されます。

デューデリジェンスの取り組みを促進するためにBlue Yonderが要求した場合、完全かつ正確な情報を提供することを、Blue Yonderは第三者に期待しています。

私たちは、透明性、協力、相互尊重に基づくパートナーシップが、当社の共通の成功に不可欠であると考えています。

# 雇用慣行と人権への期待

## 雇用は任意によるものです

Blue Yonderは、2015年の英国現代奴隷法を含むが、これに限定されない奴隷制、強制労働および人身売買における適用法の要件を、第三者が完全に遵守することを期待しています。

## 最低雇用年齢

第三者は、現地法で定められている年齢関連の労働制限をすべて遵守しなければならず、年齢に応じた労働に関して国際労働機関 (ILO) が定めた国際基準に準拠する必要があります。第三者は18歳未満の人を雇用すべきではありません。

## 第三者は差別をしません

第三者の従業員は、性別、人種、宗教、年齢、身体障害、性的指向、妊娠、配偶者の有無、兵役、国籍、政治的見解、労働組合への所属、社会的または民族的起源、または国の法律によって保護されているその他の地位のせいで、雇用、報酬、昇進または懲戒処分などの雇用上の差別を受ける対象にはなりません。第三者は、採用と雇用慣行の差別に関する、あらゆる現地適用法を遵守します。

## 賃金と給付

第三者は、現地法の要件を満たすか、これを上回る賃金と給付を適時に支払うとともに、休日や休暇を含む、法的に義務付けられている給付を提供し、雇用終了時には退職給付金を提供します。国または現地法によって許可されていない限り、給与からの懲戒的控除はしません。あらゆる時間外労働は自発的なものであり、現地法および規制に従って費用が支払われるものとします。

## 嫌がらせや虐待は容認されません

第三者の職場には、嫌がらせや虐待が存在してはなりません。第三者は従業員を、言葉による虐待、嫌がらせ、精神的嫌がらせ、精神的および身体的支配、ならびにセクシュアルハラスメントを含むがこれに限定されない、厳しい扱いまたは非人道的な扱いの対象としたり、従業員をこ

れらで脅迫したりしてはいけません。

## 結社と団体交渉の自由

第三者は、現地法の関連要件を満たすか、それを超えることで、労働者による結社の自由に対する権利を尊重します。

## 衛生と安全

第三者は、第三者が活動している国において適用される、あらゆる安全衛生法および規制を遵守します。第三者は、安全で衛生的かつ健全な職場環境を提供します。また、第三者の施設において業務中に発生した事故や負傷、および第三者の施設による運営の結果として生じたり、これに関連した事故や負傷を防止するために必要な措置を講じます。第三者は、すべての従業員の安全と健康に対する潜在的なリスクを特定し、これを回避し、対応するためのシステムを有します。





# ビジネス慣行への期待

## ビジネス・インテグリティ

第三者は、自由競争の原則に従うものとし、入札談合、詐欺的マーケティング、抱き合わせ販売、支配的な地位の悪用、公正な競争を妨げる価格協定や金利協定の共同行為などのあらゆる活動は、避けなければなりません。さらに第三者は、不当または不適切な利益を得るために、不正、恐喝、横領または贈収賄に従事してはなりません。

上記を制限することなく、第三者は、現金、賄賂、贈与、接待、またはリベートなど、直接的または間接的に価値のあるものを提案または提供してはいけません。これには、Blue Yonderとのビジネス慣行に関連する雇用の提供も含まれます。

第三者は、Blue Yonderとの業務関係が続く期間中、あらゆる適用法、規則、規範に従うことを表明し、これを保証します。あらゆる適用法、規則、規範には、適用されるすべての贈収賄防止法および規則、および適用されるすべての国際腐敗防止条約が含まれるが、これに限定されません。

### 知的財産の保護

第三者は、Blue Yonderおよび/またはその関連会社に帰属するすべての著作権、特許、商標およびサービスマーク、イメージおよびデザインなどのあらゆる知的財産権を保護する形で（あらゆるソーシャルメディアおよびその他のコミュニケーションチャネルを含む）、すべての技術およびノウハウを尊重し、これらを管理します。上記のBlue Yonderの財産は、Blue Yonderの明示的な書面による同意なしに、第三者によって使用されることはありません。

### セキュリティ、機密情報、プライバシー

第三者には、あらゆる機密情報および個人データの機密性およびセキュリティを尊重し、これらを保護することが求められます。機密情報および個人データには、Blue

Yonderの従業員、顧客、サプライヤー、パートナー

ません。これは、データを収集、使用、または保持するときだけでなく、そのようなデータを破棄または廃棄するときにも適用されます。

第三者は、個人情報および機密データのプライバシーおよびデータ保護に関するすべての関連法律を遵守し、[ここに](#)記載されているBlue Yonder独自のプライバシー方針によって提供された保護を、最低限適用する必要があります。これらの義務には、個人データの機密性を維持し、これらの情報を意図された目的のためにのみ使用し、機密データを収集/保持した目的が満たされた場合は、これらの情報を破棄することが含まれますが、これに限定されません。これらの義務は、データ主体の要求を遵守し、「知る必要性」に基づき（内部的にも含めて）これを開示し、その安全性を確保するための適切な保護措置を講じるという、適用されるあらゆる保持法に従っている必要があります。第三者が、Blue YonderまたはBlue Yonderの顧客情報に関する実際のまたは潜在的な個人データセキュリティにおける違反を知った場合、Blue Yonderに直ちに通知しなければなりません。

第三者は、必要なすべての同意を開示前に取得していない限り、他の当事者に属するデータをBlue Yonderに開示してはなりません。

Blue Yonderと第三者の関係において、価格、製品、サービス情報などの機密情報にアクセスすることが時にあるかもしれません。法律で許可されていない限り、およびBlue Yonderとの関連する契約条件がない限り、第三者はこの情報を転送、出版、使用、または開示することはできず、この情報を保護する必要があります。

## ビジネス慣行への期待 (Cont'd)

偶発的で不正な、または違法なデータの破壊、修正、変更または損失を防止するために、第三者はあらゆるデータの安全性と機密性を確保する物理的、組織的および技術的対策を実施および維持するものとします。第三者はまた、犯罪者またはテロリストである個人または組織による搾取から、データ所有者、第三者の取引相手、また事業および施設を保護するものとします。

### 環境支援

第三者は、排気、固体/有害廃棄物および排水を含む、適用されるあらゆる規制要件を満たすことによって、人間の健康と環境を保護します。第三者は、業務運営による環境へ負の影響を緩和し、許容できない水準の環境リスクからBlue Yonderを守るために、合理的な措置を講じます。





## ガバナンスへの期待

### リスク評価と管理

適用法およびここに記載されている条項の遵守を促す文化を発展させることが、第三者には期待されています。各第三者は、Blue Yonderとの提携期間を通じて以下を行います：

- ・ 第三者の従業員による非倫理的および不法行為を特定し、これを防止するために合理的に必要となる可能性がある、ビジネス管理およびトレーニングプログラムを実施し、これを維持する
- ・ 雇用慣行、ビジネス・インテグリティ、データプライバシーとセキュリティ、および本規範に基づく義務に関する、業務の継続的なリスク評価を実施する
- ・ 適用法および本規範への準拠を維持するのに必要な知識とスキルを、第三者の従業員が有することを確実にするためのトレーニングプログラムを実施お

## よび維持する

- ・ 本規範または適用法の違反に対する調査に関する、あらゆる記録およびその他の関連文書への合理的なアクセスを含むが、これに限定されない、合理的な支援をBlue Yonderに提供する

第三者が本規範に基づく義務に違反した場合、Blue Yonderは独自の裁量で、第三者にその違反の是正を要求するか、第三者との関係を一旦停止または終了させます。



# 法遵守

## 贈収賄防止&汚職防止

Blue Yonderはいかなる形態の贈収賄および腐敗も行うことなく事業を遂行することに努めており、第三者パートナーにも、これらの基準を遵守することを期待しています。当該法律はとりわけ、非倫理的な行動を誘導する目的で、他の当事者に価値のあるもの提供を提案したり、受領したり、または提供することを禁じています。これは特に、政府職員との取引に適用されますが、民間企業の取引にも適用されます。これは特に、政府職員との取引に適用されますが、民間企業の取引にも適用されます。

第三者とそのビジネスパートナーは、賄賂およびリベート（便宜のための支払いを含む）に関する法律、特に適用される現地法、2010年の英国の賄賂防止法（UK Bribery Act 2010）ならびに1977年の連邦海外腐敗行為防止法（US Foreign Corrupt Practices Act 1977）を遵守し、これらの法律と、贈収賄および腐敗に関する現地法を、自ら進んで遵守するための方針と手順を講じることを期待されています。

## 贈与と接待

取引上の接待や贈与は、親睦を深め、より良い取引関係を築くために行われるもので、顧客から不正な利益を得るために行うことではありません。第三者は、ビジネスを獲得または保持する目的で、人（メンバー、代表者、顧客または政府職員を含む）の行動に不適切な影響を与えるために、贈与または接待の提供を提案したり、提供したり、受領したり、要求することを控えなければなりません。また、不適切な行為を誘発したり、不適切な行為への報酬として、これらを行うことも控えてください。ただし、以下の場合はその限りではありません：

- ・ 現金または現金同等物ではないもの
- ・ 一般的な商慣行から逸脱しないもの
- ・ あまり高価ではないもの
- ・ 賄賂として認識されないか、報酬としても認識されないもの
- ・ 法律や規制に違反しないもの

特に、第三者は、事業を不適切に獲得または保持するために、政府職員または政治家候補者に、直接的または間

接的に金銭など何らかの価値があるものを与えるべきではありません。「政府職員」とは広い解釈ですが、執行機関、立法府、司法官庁、行政官庁における職を持つ者、またはその代理人として業務を行っている個人または会社、または公務員（国連や世界銀行などの国際機関の職員も含まれます）を含みますが、これらに限定されません。

## 輸出規制

グローバル企業として、Blue Yonderはその技術の出荷または移転を管理する法律の遵守を確実にしなければなりません。これらの規制は、米国外国資産管理局（現在 <https://home.treasury.gov/policy-issues/office-of-foreign-assets-control-sanctions-programs-and-information> に掲載中）、またはこれに類似するリストが特定している個人または団体に帰属するか、これらが管理する不動産の取引、またはこうした不動産への関心や送金、支払い、受取を禁止しています。

第三者は、関連するすべての輸出入規制法および政府のライセンス要件に従わなければならない、遵守を確実にするための方針と手続きを設けていなければなりません。Blue Yonder製品の販売が最終的にそのような法律に違反する可能性があることを第三者が認識した場合、Blue Yonderの販売担当最高責任者に直ちに通知する必要があります。さらに各第三者は、米国政府の認可を受けていない経済ボイコットに参加してはなりません。



## 法遵守 (Cont'd)

### 公平な競争と独占禁止法

Blue Yonderは、競争法や独占禁止法などの、消費者や公正な市場慣行を守る法律を厳格に遵守することに努めており、Blue Yonderは第三者パートナーにも同じことを期待しています。これらの法律は、取引を不当に制限したり、企業間で価格協定を結ぶことにより不当に競争や共謀を減少させたり、消費者を犠牲にして市場を配分するなどの行為や合意を禁じています。したがって、各第三者は、製品価格、販売条件、市場の分割、顧客の配分、または競争を制限するその他の慣行に関する取り決め、または合意をしてはなりません。そのような合意および行為をBlue Yonderは容認せず、第三者パートナーも容認するべきではありません。

競争法および独占禁止法はほとんどの分野に存在し、第三者には、自身に適用される法令を遵守することが求められます。

### インサイダー取引

ビジネスの過程で、第三者が他社の株価に影響を与える可能性のある機密情報を知ることがあり得ます。ですが、その会社の重要な秘密情報を知った場合、その会社の株式の取引を禁止する法律が存在します。重大な非公開情報には以下が含まれます：

- ・ 財務情報
- ・ 新製品または新事業分野
- ・ 合併、買収または売却の予定
- ・ 経営陣の変更または事業再編

あらゆるインサイダー取引法を遵守することが第三者には期待されており、こうした情報に基づいて、自分自身のため、または他者の代理として投資判断を下す可能性のある者に、こうした情報を内報することはできません。

### 内部通報者の保護

第三者は、マネージャーや従業員が職場に対する苦情を報告できる、匿名の苦情報告メカニズムを提供しなければなりません。

第三者は、内部通報者の匿名性を守り、内部通報者に対する報復を禁止しなければなりません。

Blue Yonderは、競争法や独占禁止法などの、消費者や公正な市場慣行を守る法律を厳格に遵守することに努めています。

# 企業倫理規程

## 正確な記録保持

責任ある意思決定を行い、法を遵守するため、Blue Yonderでは、情報の誠実で正確な記録と報告を義務づけています。第三者パートナーにも、同じ基準が求められます。これには、Blue Yonderの製品およびサービスの販売、Blue Yonderへの販売、またはBlue Yonderからの購入における完全かつ正確な記録の維持が含まれます。これには、Blue Yonderの製品およびサービスの販売、Blue Yonderへの販売、またはBlue Yonderからの購入における完全かつ正確な記録の維持が含まれます。

個人的利益をもたらすかどうかに関わらず、虚偽または誤解を招くような記録は許可されません。

## 利益相反

Blue Yonderは、利益相反のない第三者との関係を期待しています。これには、Blue Yonder製品および/またはサービスの流通に関して、総合的な客観性を持って行動する第三者の能力に疑念を抱かせる、あらゆるものが含まれます。これには、Blue Yonder製品および/またはサービスの流通に関して、総合的な客観性を持って行動する第三者の能力に疑念を抱かせる、あらゆるものが含まれます。例えば、第三者の個人的な金銭的利益が、Blue Yonderに関与している者のそれと対立している場合などです。実際の利益相反、または潜在的な利益相反（またはそのように見えること）が生じた、または発生する可能性がある場合、第三者が判断した場合、Blue Yonderの最高レベルの責任者にこれを報告しなければなりません。

## 裏取引は禁止です

Blue Yonderは、Blue Yonderの製品およびサービスに関する、Blue Yonderと第三者パートナーまたは他の顧客との間での裏取引（書面、電子または口頭の裏取引）を禁じています。裏取引とは、文書化されていないか、または実際の契約書とは別に文書化されている、契約条件に変更を加えたものです。交渉されたあらゆる条件は、第三者パートナーおよび顧客との最終契約書に含まれる必要があります。裏取引が行われたことを第三者が認識または疑った場合、直ちにそれをBlue Yonderの最高レベルの責任者に報告しなければなりません。

## コンプライアンスと懸念の報告

第三者は、不当な扱い、差別、虐待、法律違反、第三者に関する本ビジネス行動規範の違反、またはその他の倫理違反の申し立てを、従業員が機密および匿名で報告するための内部プロセスを維持しなければなりません。

第三者は、そのような報告を迅速かつ徹底的に調査し、必要かつ適切な是正措置を取ります。また、そのような調査が行われた際にはBlue Yonderに協力し、Blue Yonderが合理的に要求する情報をBlue Yonderに提出します。第三者は、第三者に関する本ビジネス行動規範、またはその他の倫理上または法上の潜在的違反を誠実に報告する従業員（またはBlue Yonderの従業員）に対し報復を行ってははいけません。

